神田川 (東京都)

私は現在池袋に住んでいる。そんな環境もあって、今回身近な「川」について調べ、レポートを書くにあたってすぐ思い当たる川が無いように思われた。私の想像する「川」とは、緑に囲まれ魚が泳ぎ水は澄み切っている川であり、今回のレポートの川とはかけ離れているが、調べているうちに興味も深まり、愛着もわいたので書いて行きたいと思う。

1000km

レポートを書くにあたり、身近な川が思い

当たらなかったため母に尋ねてみたところ「**神田川**」がいいのではないかとすすめられた。 私は護国寺にある幼稚園に通っており、そこから少しはなれたところに神田川があるというの だ。思い返してみれば、桜の季節にはよく神田川付近に行ったように思う。神田川という名前 は知っていてもなんとなく漠然と知っている感じが会ったのでよい機会と思い、神田川を調べ ることにした。

神田川とは三鷹市の井の頭池を源とし、複数の川と合流したのち、日本橋川を分派し、その後隅田川に注ぐ、全長 25.48km の川のことである。神田川を調べるにあたり、12 月 30 日、有楽町線で東池袋から江戸川橋まで行きそこから川沿いに護国寺方面に向かって歩いて行くことにした。当初は、護国寺から行く予定だったが「江戸川橋」というぐらいだから橋があるだろうし、橋があるということは川もあるということで今までいったことがないと思われるルートをたどろうということで江戸川橋を起点とした。当初は、江戸川橋からのルートはなじみがないと思っていたが歩いているうちに桜を見に幼稚園の頃来たことを思い出した。そのころは、柵が合っても近づくと母が危ないから、と止めていたし桜に気をとられていたのであまり川自体を意識した記憶がないが、散って川面にある桜を見たとき川はきれいだと思わなかった。桜はきれいなのになんとも不思議な気がしたように思う。現に母に聞いたところ、「当時も汚れていた」とのことだった。インターネットで調べたところ、高度経済成長期には生活排水の流入により水質が悪化し「死の川」と呼ばれすらしたという(ウィキペディア 神田川)。また、かぐや姫による「神田川」という曲は作詞家喜多条氏の実体験にも基づいているが、その歌詞に

よると、『悪臭と合成洗剤の泡がただよ』っており『元気なく流れていた』という。その上『数年前から大雨のたびに床上浸水するために、地価やアパート代がひときわ安かった』とすら歌われていたのだ。古くからあった神田川取水口大洗堰は大正末年に水質汚濁によりふさがれてしまい現在はその跡であるという看板だけが立っていた。

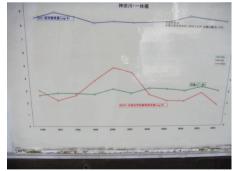
今回、改めて神田川を見に行って、残念ながら「きれい」という感想を持つことはできなかった。川面は濁っていたし、また、川のそばにはこのような注意書きもあった(図1)



(図1)

この注意書きには「川の中にごみを捨てないでください。花見で発生したごみは自宅にお持ち帰りください。」とある。この注意書きから察するに、この看板がないと(あっても)ごみを捨てる人がいるということである。『花見で』とわざわざ書いてあるところを見ると花見シーズンは特にその傾向が強いらしい。私自身の桜の頃の記憶もごみが浮いていたことを思えば事実のように思う。

しかしながら、このような看板を設置するということは無関心ではないとも考えられる。現に川沿いにはいくつかの川を守ろうという趣旨の看板が並んでいた。たとえば東京都環境局自然環境部水環境課の 10 年間の水質の変化グラフである(図 2)。



(図2)

説明によると、BOD(生物化学的酸素要求量)の値が小さいほど水がきれいであるといえるという (赤線が BOD を示す)。また、周辺部に落合水再生センターなどの下水道網、下水道処理施設の 整備が進み、水質が徐々に改善し、放流されたコイ・フナ類をはじめ数種の魚類が生息するよ うになった。 インターネットで神田川を調べると、神田川が以下に歴史深く、人々の生活とともに歩んできたかがわかる。先にあげたかぐや姫の「神田川」や、幸田露伴の随筆『水の東京』の「神田川」、そして松尾芭蕉も「神田川」と縁深いのである(図3)。



(図3)

確かに都会にあるゆえ、なかなか保全は難しいかもしれない。汚すのは簡単だが、改善はなかなか難しい。しかしながら、いま確かに改善の兆しは見えている。当初の美しさにはまだ遠いかもしれないが、東京都によると、今ではアユの遡上が見られるようになり、「アユが喜ぶ神田川」をめざし、いきものにやさしい川づくりを進めているという。小さな努力の積み重ねではあるが、今回神田川を調べに行ってその積み重ねこそ大切なのだと感じた。きれいな桜の下を流れるきれいな神田川が見れる日がくると良いなと思った。



神田川

参考文献

ウィキペディア神田川

<http://ja.wikipedia.org/wiki/%E7%A5%9E%E7%94%B0%E5%B7%9D_(%E6%9D%B1%E4%BA%
AC%E9%83%BD>

神田川のページ

http://mediaport.on.coocan.jp/kandagawa/

東京都建設局

<http://www.kensetsu.metro.tokyo.jp/ikimono2/ikimono/kanda/kanda.htm>